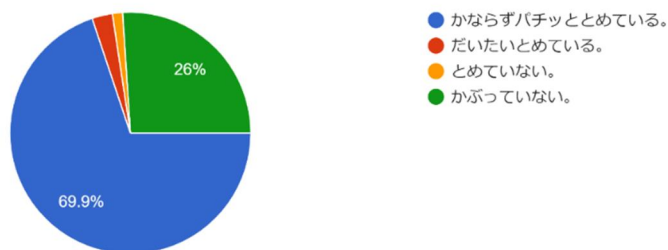


交通安全だより

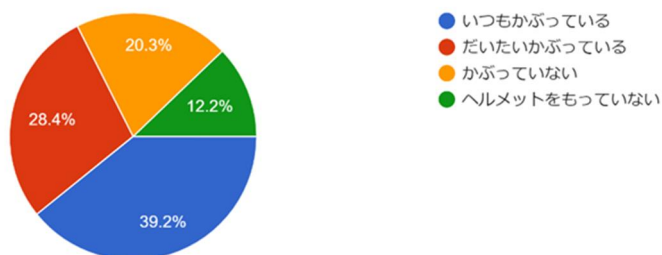
ヘルメットをかぶるとき、あごひもをつけていますか。

73 件の回答



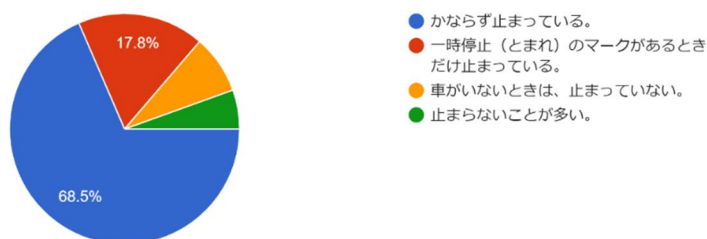
あなたは、自転車に乗るときにヘルメットをかぶっていますか。

74 件の回答



あなたは、自転車で角を曲がるときや、道路をわたるときに、一時停止をしていますか。

73 件の回答



これまでの一斉下校で指導してきたこと

安全に登下校できているか、お子さんと話し合ってみてください。

- 地域の方に、自分からあいさつしていきましょう。
- 道路を横断するときには、手を高くあげましょう。
- 広い歩道でも、一列で歩きましょう。
- 壁やロープなどを触ったり、登ったりしません。
- 日傘を差すときには、周りの人に注意して持ちましょう。
- 水筒は手に持たず、バッグに入れるか肩からかけて歩きましょう。転んだ時に、水筒がお腹にぶつからないように、気を付けましょう。
- 急な雷のときなどは、近くの建物に、すぐに避難しましょう。

6月24日に、交通安全協会のマロニエ号の方々が来校し、交通安全教室を行いました。

1・2・3年生は、安全な歩行について、4・5・6年生は自転車の乗り方についての講話を聞きました。ホームページの記事にも掲載しましたが、自転車の点検をすることや、ヘルメットの着用の仕方、一時停止の大切さについて児童は学びを深めていました。一方で、講話の最中に「ヘルメットを持ってない。」という声も聞こえました。少し気になり、5年生の児童を対象にアンケートを実施しました。持っていないかぶっていない児童もいました。

令和5年4月1日から、道路交通法の改正により、年齢を問わず自転車に乗る全ての人にヘルメット着用の努力義務が課されました。交通安全協会の統計によると、過去5年間の自転車事故の死亡者のうち、約6割が頭部に致命傷を負い、致死率はヘルメットを着けていた人に比べ約2.2倍に上るとのことです。罰則のない努力義務ではありますが、自分の命を守るため、必ず自転車乗車時はヘルメットを着用するように、ご家庭でも確認をお願いします。

